

神戸酒徒番附選考委員会

東／番附選考委員／経済界

三輪 吉郎（輪運輸工業社長）
木下 健（三富商店社長）
菊水 啓輔（菊水総本店社長）

西／番附選考委員／文化界

松井 高男（神戸新聞出版センター常務）
佐藤 康（丸町両廊）
有井 基（神戸新聞芸芸部）

●東＝経済人／更に充実の上位陣

★新大関に島田文六

A 神栄石野証券の石野成明は前回横綱に上がったが、経済同友会の代表幹事として神戸経済界のため役として活躍している。今のところ他に変わるものはないだろう

B 堂々たる横綱ぶりだね。大関も前回同様、田嶋俊作で動かないのではないか。真珠都市神戸の名を更に定着させる奮斗ぶりだ。

B 樽本久も相変わらずよく飲んでいるよ。

C ワールドの畠崎廣敏は昨年の話題をつくった人だ。

D 20億円の寄付が何といつても効いている(笑)。関脇に上げよう。

D 行事役に入つてもらおう。そ

B 島田文六は実力は横綱クラスだよ。神戸であまり飲んでいない

A という話だが、とにかく強いな。

A 東京とか博多とかの取組が多いようだね。地元でもう少し頑張ってほしいとの期待を込めて大関に昇進させよう。

D 中内力はポートピアホテルがいよいよ竣工するし、これからも活躍が期待される。前回に引き続いでの大関だ。

B 樽本久も相変わらずよく飲んでいるよ。

C ワールドの畠崎廣敏は昨年の話題をつくった人だ。

D 三役に入つてもらいたい人だね。これは大躍進だ。

A オールスタイルの川上勉も三役にカムバツクだ。いい酒だし、会社の業績もいいということだ。

C さて、これで上位陣が勢ぞろいだ。こうして並べると、今年も風格のある顔が揃い、立派な横綱演するなど、ハッスルしている。



三輪 吉郎



木下 健



菊水 啓輔

★実力者目白おしの前頭陣

- B 昨年度のJ.C理事長を勤めた川西章二は社長にもなったし、すこし貴禄も備わった。
- A ユーハイム・コンフェクトの西正興もあちこちと出没しているようだね（笑）。
- C コトブキの白川寛はナチュラルハウスのオーブンなど新分野を開拓し、意欲的な試みをみせている。ジャヴァの細川数夫、キムラ
- B 昨年度のJ.C理事長を勤めた川西章二は社長にもなったし、すこし貴禄も備わった。
- A ユーハイム・コンフェクトの西正興もあちこちと出没しているようだね（笑）。
- C コトブキの白川寛はナチュラルハウスのオーブンなど新分野を開拓し、意欲的な試みをみせている。ジャヴァの細川数夫、キムラ

タンの木村豊、いざれもファッショ

ン業界で順調に伸びている。

D 井植貞雄も淡路フェリーの社長になった。新旧交替の年のように思える。

A 小林博司も安定した業績で目覚しい。カネボウベルエイシーの稻岡必三も幕内上位へ上げるべきだ。

C 医師の有沢武は学界の方で頑張っている。同業の戸山祥三も活躍している。

B 吉田早苗もよく取組み場所で顔を見かける（笑）。

A 弁護士の阿部清治は相変わらず酒品がよい。

B 河野忠博もゴムの業界で頑張っているよ。優秀な人だ。

D 田村厚もローテリーの幹事を勤めて、よくやっている。それと宮田組の宮田喜夫。

C 水商売関係はこのところ、もう一息だが、小万の岩本起代子は異人坂をオーブンして気を吐いた

B 河野忠博もゴムの業界で頑張っているよ。優秀な人だ。

D 田村厚もローテリーの幹事を勤めて、よくやっている。それと宮田組の宮田喜夫。

C 水商売関係はこのところ、もう一息だが、小万の岩本起代子は異人坂をオーブンして気を吐いた

B 河野忠博もゴムの業界で頑張っているよ。優秀な人だ。

D 田村厚もローテリーの幹事を勤めて、よくやっている。それと宮田組の宮田喜夫。

C 水商売関係はこのところ、もう一息だが、小万の岩本起代子は異人坂をオーブンして気を吐いた

B 河野忠博もゴムの業界で頑張っているよ。優秀な人だ。

D 田村厚もローテリーの幹事を勤めて、よくやっている。それと宮田組の宮田喜夫。

新工場も完成した。

D 前回初めて十両入りした六甲

バターの塚本哲夫は、今年度はJ

Cの理事長として活躍している。

A 西宮章泰も建築の方で頑張っ

てている。

B 沢の鶴の西村降治、弁護士の石丸鉄太郎、月岡倉庫の月岡清市

が今年度のJ.C副理事長だ。

D フレッシュな顔ぶれだね。ぜひ番附に加わってもらおう。

C 木下章夫は相変わらず飲んでいるね。真珠業界の若手リーダーとして真珠都市の推進役である。

B 日本バーテンダー協会支部長の柳崎夫も男性代表として入れておきたいね。

D クラブ関係ではるふらんの浦野久子、早飲み競争が得意な鈴の山田昌子、千の千葉和子も忘れられない。

C 木下章夫は相変わらず飲んでいるね。真珠業界の若手リーダーとして真珠都市の推進役である。

D それなら敢闘賞は川西章二で

どうだろう。

B J.C理事長を無事勤めおえて

ご苦労さんというわけだね。去年

も井植貢夫にこの賞をあげたんだ

が（笑）。やはり大役だからね。

A 最後に技能賞だが。

●西＝文化人／新風ふきこむ若手

★取組場所にまず一言

A 最近の酒の飲み方、少し変わってきた感じだね。ムラ的状況というのかな。中心部から離れて自分の個性にあったところで、それ

ぞれ巣をつくり籠もっている。

D 取組場所である店がビジネス化しているでしよう。糸平の親父

さんが亡くなつたことに象徴され

るよう世代交代が進んで、暖か

みのある会話を楽しめる店が中心

B 中心部から離れた所に良い店

ができつつあって、五線譜の街神

戸の横におたまじやくしが増えて

いる（笑）。それはそれで良いが、

中心部の店にも頑張ってほしい。

A 糸平さんの名が出たが、昨年

は酒仙の畠専一郎さんも亡くなつた。神戸の文化にとって損失だし

淋しい限りだ。お二人に哀悼の意

を表しておきたい。

★変動少ない上位陣

C 社長に就任し、ポートピア⁸¹

に向けて張り切つている上島達司はどうだろう。昨年11月には、

神戸で初めてのスタイルの“小売

業シンボジウム”を成功させた。

B 今年の活躍を大いに期待して

この3人に三賞を贈ろう。

A 横綱の鶴居玲は神戸市文化賞をもらい「神戸は心の底からよい所だ。神戸市民になりきる」と言っていたよ。大阪の日動画廊で個展を開くなど仕事も活発だ。

D 酒量もピカ一だ。最近は六甲山の全山縦走をやるなど元気だが飲む方の縦走もよくやっている。それと野球だ（笑）。

B 田辺聖子も強いよ。カモカのおっちゃんが少し体を壊したので飲みに出る回数は減っているが、お正月から宝塚で新源氏物語も上演され、仕事の上でも油がのりきつている。

D 山口牧生は最近は外ではあまり飲んでない。しかし仕事の方はすごいよ。年頭に元町画廊で個展を開くし、ポートピアでも活躍。

A 前回関脇の灰谷健次郎は淡路島に住居を移してゆうゆう自適の様子だ。神戸に愛着をもつていてるだけに残念だが、今回は休場だ。

D 筒井康隆は目立った動きはな

A 望月美佐も相変わらず活発に

よく動いているね。

B 文学の方では、目だつた活躍を示したのが野口武彦。「悪の文

学」など三冊の本をまとめ、よい

仕事をしている。三役入りしても

らおう。飲みっぷりも豪快だ。

C 乾由明は美術評論では代表的な存在だ。酒品もよし歌も上手だ。D マイクを握つたら離さないほど頑張るものね（笑）。

C 将棋の内藤国雄は平均した力で健闘しているが、タイトルには縁がなかつた。歌の方のヒットもなかつたしね。

B もう一步奮起してほしい。石阪春生、小西保文の二人も三役の常連だ。気持ちのよい酒だよ。

A 建築の嶋田勝次はぜひ三役入りさせてほしい。若い人も随分育てているよ。功績大だね。

D 前頭の筆頭は前回同様、松本宏にしよう。武勇伝も多いし、酒量は抜群だ。あまり番附をあげると体を壊すのではないかと心配だから据え置き（笑）。

A 期待と温情をこめて……といふわけだね。このへんを汲みとつてもらえると嬉しいね。

B 安永稔和もコメディ・ド・フウゲツの脚本を手がけるなど地道

世界の洋酒
世界のビールは
三宮センタープラザの春屋へ



壁いっぱいに並べられた1000種を超える洋酒があなたのお出でをお待ちしています。スコッチ、ナボレオン、バーボンの名種ブランデーの他、バドワイザー、ハイネッケンなど珍しい舶来ビールが揃います。

輸入洋酒・各国ビール卸・小売

HARUYA 春屋

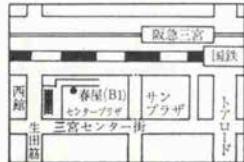
神戸市中央区三宮町

1丁目9番1-036

センタープラザ

地下1F

078 (331) 3310
(331) 4973



Distributed by **KIKKOMAN**



風土の香り、四季の味。
マンズワイン・ハーベスト。

神戸酒徒番附

神戸酒徒交遊録

私の旦那よ



元永 定正

▲画家▼

阪急夙川駅の近くにある、大阪アメリカンセンターの館長さんのお宅での何年か前の年末パーティーのことだった。アメリカ人、日本人入りみだれの宴だけなわの頃、今をときめく大阪府参事・読売サロンの末次攝子さんが私の女房と一緒に私の前にあらわれた。「この人よ、この人よ」と末次さんが女房にいた。「えつ、あの——彼は私の旦那で」と女房。「えつ、あのほんと? ははははは」末次さんは何ともいよいよのない顔で笑った。私は、「何のことやらわからん。どうしたんや」と聞いた。

ところが……。末次さんは「いつもの会などで会う青年で

とてもいかす人がここにも来ているから紹介するわね」と人もあるうに私の女房をつかまえて、私がしていたということだった。

れくさいやはらかしやら、どんな顔をしてよいかわからなかつた私だが、末次さんも同じ思ひだつたのだろうと、彼女に会うたびに思い出す。勿論、それから彼女との交遊が深まつたことはい

うまでもない。

とてもいかす人がここにも来ているから紹介するわね」と人もあるうに私の女房をつかまえて、私がしていたということだった。

れくさいやはらかしやら、どんな顔をしてよいかわからなかつた私だが、末次さんも同じ思ひだつたのだろうと、彼女に会うたびに思い出す。勿論、それから彼女との交遊が深まつたことはい

酒徒交遊万歳!



園田 正和

▲兵庫信用金庫
理事長▼

「必ずしも量ではない。その飲みつぶりの質によるものである」という審査の方々のお話を伺い、人様に迷惑をかけぬ、さわやかな、しかも回りの方々に明るい楽しい雰囲気を醸し出す酒徒交遊ならば、むしろ大歓迎であります。何十年と飲み

続けてきたお酒であるが、事業に恵まれ、健康に恵まれての酒徒番付の大関、横綱ならば勲等より何程かうれしい」と、何かに書いてお叱りをうけたこともあります。そんな訳で、酒をやめることもならず、それではと今年の初めに八十本近く吸っていたタバコをピタリとやめ、健康維持に努めようと思ふたところ、裏目に出でる見る見る五、六キロも太り出し、先般ドック入りの結果、心臓圧迫、血圧上昇、コレステロール増加、糖尿病心配、等々、出てまいり、酒も慎めとのご選択とは泣くに泣けず、食事療法と運動にしばらく心がけ、いよいよ老境に入つたとの感を深くし、神戸っ子の「酒」特集企画への最後のお勤めと筆を取つたのであります。私の方こそ長らくお世話をかけました。前述した良いお酒につながる交遊ほど、人生を豊かにするものはございません。今までもそうであ

ると同様これからもそう思い続けております。

徒交遊万歳！」であります。

人の本当の心がつかめるからでしょう。私の幅広い交

遊の中で、特に近しい人は、昼間お目にかかる方々よりも、むしろ夜、酒の席でお目にかかる縁の方が、はるかに親しく多いと思

います。

「お酒は酔わなければ飲む意味がない」と、もっともなことです。それだけに酔い方のマナーというものが大変で、むしろ昼よりも夜の世界の方が厳しく心せねばならぬと思われます。大先輩も後輩も、お金を預からせていただいている人もお貸ししている人も、若いも若きも、男の人も女人の人も、すべて平等に付き合えるのはお酒あってのことでしょう。その意味で「酒



いつになつたらマイホームへつくのやら…… たかはしもう

た。同僚だけでも大先輩の故木村友三郎、故古林喜楽、今もなおご健在の野中春水、清水正徳など諸先生。酔いすぎて、明石へ帰るのに、岡山まで乗り越し、止むを得ず、翌朝引き返したところ、また寝過ごして、大垣までもいらっしゃいました。こうして思い出している

さんの酒友に出会いました。当然、たくさん、たくさんのお酒友に出会いました。同僚だけでも大先輩の故木村友三郎、故古林喜楽、今もなおご健在の野中春水、清水正徳など諸先生。酔いすぎて、明石へ帰るのに、岡山まで乗り越し、止むを得ず、翌朝引き返したところ、また寝過ごして、大垣までいらっしゃいました。こうして思い出している

酒の量は一体どのくらいなるだろ

「紅梅」



田口 寛治
（神戸大学教授）

十数年前まで、国鉄元町駅東口前から元町通りに抜ける小路に、「紅梅」という一杯飲み屋がありました。往年の宝塚のプリマドンナ・草笛美子さんの経営する店でした。私の同僚たちの巣でした。いつ行つても、必ず誰かが、德利をかたむけ、談論風発していました。私も、まだ若く、飲み盛りの頃でした。今から考えれば、ほんとうに、よくまあ、あれほど、と思うほど、よく行つたものです。

当然、たくさん、たくさんのお酒友に出会いました。同僚だけでも大先輩の故木村友三郎、故古林喜楽、今もなおご健在の野中春水、清水正徳など諸先生。酔いすぎて、明石へ帰るのに、岡山まで乗り越し、止むを得ず、翌朝引き返したところ、また寝過ごして、大垣までいらっしゃいました。こうして思い出している

きようまで誰と一番多く酒を飲んだかといえば、こんど詩集妻の「処方」を出して半どん現代芸術賞を受けた米田透ということになる米田は、わたしにとって最も古い友である。諏訪山尋常小学校二年生以来のつきあいだから、もう六十年に近い。その間、ともにクレオの絵を描き、ついで短歌にふけり、やがて詩へと進んだ。それとともに、わたしたちは少年のころから酒の味をおぼえ、飲みに飲んだ。米田はそれが高じて居酒屋のおやじをあこがれ、元町の横丁に「貧乏神」という小店を開いた。が、これは大失敗に終わつた。酒好きの米田は、酒友が来店するといつしょに飲み、あとは前後不覚になるからだ。勘定どころではなく、商売にもなりはしない。

しかし、わたしの短かくない酒歴のうちで、こんな飲み屋のおやじに会つたのも米田ひとりだ。おもしろい酒友である。

米田よ。きみとこれまで飲んだ

と、なつかしさがこみあげます。有難い「出会い」の数々でした。

おかしな酒友



足立 卷一
（詩人）

習院大学にいらっしゃる
やる猪野謙二先生

友人は、現実の世界の外にもう三
つ世界があると語った。
原町である。一緒だった哲学科の
月謝をはじめて滞納して、カスト
リ焼酎をおいにのんだ。京都河
だつたわたしは、親からもらつた

が、「飛鳥」および
「るぶらん」に連れ
ていってくれた。学
生あがりの悲しさ、
クラブの「安さ」を
知らず、翌日また出
かけて、ええかっこ
して飲んで、勘定書
みて、恩師にくつて
かかったものだつ
た。「先生！」大学の

枝を手折つてそれを差出して、駅の改札口を切符なしで自在に通過が寄つてきたという。彼は桜の枝を手折つてそれを差出して、駅の改札口を切符なしで自在に通過した。

うか？それから、きみは延べ何回
ぐらい、わたしに介抱されたこと
になるだろうか？

また飲みましょ

野口
武彦

八神戸大学助教授

酒がうまいのは、べつに神戸ばかりではない。いくら神戸っ子でもうなづかなければいけない。いついかなるところでも酒がうまくなくては、愛酒家とはいえない。

たけど、じつは小生、酒らしい酒を飲めはじめたのは神戸なのだ。
それまでは学生、東京は新宿のヤキトリやがいいところだった。神戸に職がきまつたとき、いまは学

酒友

山口
牧生

A black and white portrait of a man with dark, curly hair and a mustache. He is wearing round-rimmed glasses and a dark, high-collared jacket. The image is a close-up, showing him from the chest up.

昭和二十三年ころ、貧しい学生

お酒がとりもつ縁は若輩の私で
さえ相当な数になる。

伊藤 ルミ
ヒピアニスト

一回り上の年女

「子」さんとの縁も「お酒」がはじまりだった。

何年か前、やはり二月号の酒特集で、年女に着物をさせて、酒にちなんだ場所で撮影するという企画があった。俳人の赤尾兜子氏が私を選んで下さり、初めて雑誌に載るという運びになった。

何年に一ぺんしか着ない着物を着、十年ぶりぐらいにいった美容室で髪を結い上げてもらった。

暮もおしまった風の強い日、たもとが風にはためかないよう週刊誌を入れたり、洗濯バサミでとめたりしているうちに、見物人が集まってきた。寒さと緊張で心身ともにこわばったモデルを前にカメラマンの藤原保之氏もさぞ大変だつただろう。

雑誌が刷り上がって、そのページを見る時、「どんなにへんに写っていても仕方ない」と覺悟をきめた。実際より一まわり上の年女のように写っていた。

下痢した玉子焼

春木 一夫



（作家）

天野利武先生（元追手門学院大
学長）が、十二月十六日に亡くな
られた。兄貴を失なったようで、
淋しさが骨の髓まで迫つてくる。

先生と識り合つたのは、四十二
年前。昭和十三年の春で、私が陸
軍の幹部候補生。先生は京城帝大
助教授のころだった。城大の学生
と呑み屋で会つたのが機縁で、梅
田というその学生と一緒に住宅へ
うかがつたのが始まりである。

当時、私は蒙古馬賊を志してい
た。その悲願も、先生のお蔭で達
成することができた。先生が蒙古
にこられた時競馬を申し込んだ。

先生は東大時代、馬術部の選手だ
ったからである。結果は無残。二
千斤の距離で、先生は百斤も私に
引き離された。私のペテンにかか
つて、馬格は良いが、脚ののろい
馬をつかまされたからである。

そのころ、すでに朝鮮では、物資
が不自由していた。何か欲しいも
のはありませんかとたずねたところ、
玉子焼が食べたいといわれた
のでバケツに溢れるほどつくつ
た。翌日、先生は下痢した。懷し
い青春の追憶として、酒を呑むと、
よくこの話が出たものである。だ
が、嘆、その人はもういない。

雰囲気で違う味

花柳 芳恵一子



（舞踊家）

気心の知れた友人と飲むお酒。
緊張の連続で飲むお酒。

いろんなバーで飲むお酒。
同じものを飲んでも自分の受け

る雰囲気で、こうも味が違うもの
かとお酒の妙味に感じ入ります。

日本舞踊の片手間に、三年余り、
六甲にスナックを持ちましたが、
どうも売る方は苦手。やはり親し
い人と飲む方にまわり、ワイワイ
いっている方が性に合っているよ
うです。でも、この店を経営したお
蔭で、諸先輩方、諸兄を知り、今
も深くおつきあいさせていただい
ております。舞踏界という因縁の
深い中に育つた私ですが、世間一
般の生活を見学させていただき、
結構楽しいひとときでした。

いろんな方達と飲んでいても、
飲むほどに酔うほどに頭がピンヒ
ンする方で、皆さんとご一緒に時
は、へべれけに酔つたこともなく、
やはり緊張してんんだなーと思いま
す。一方、安心できる顔に出会
うともう大変、しゃんとしていた
足がフラフラ。ましてや、車で迎
えに来てくれたとなると、さつさ
と助手席に乗り込み、相手がどな
ろうが、わめこうが、スースーム
ニヤムニヤ。翌日の爽快なこと：
零闇気で飲むお酒、最高ですネ
独りでチビチビなんてゾツとしま
す。好きなお店で、取りとめのな
い話をしたり、いたずらをしなが
ら、日頃の神経を休める時を仕事
上、ずっと持ち続けたく思います。

話題のひろば

<I>

認められた日本 文化への貢献



右上：喜びの小原豊雲夫妻 左上：会場いっぱいに詰めかけた生徒さんと各界の来賓 右下：花をそえた加茂さくらさん
のショー 左下：壇上で祝福を贈る来賓の諸氏

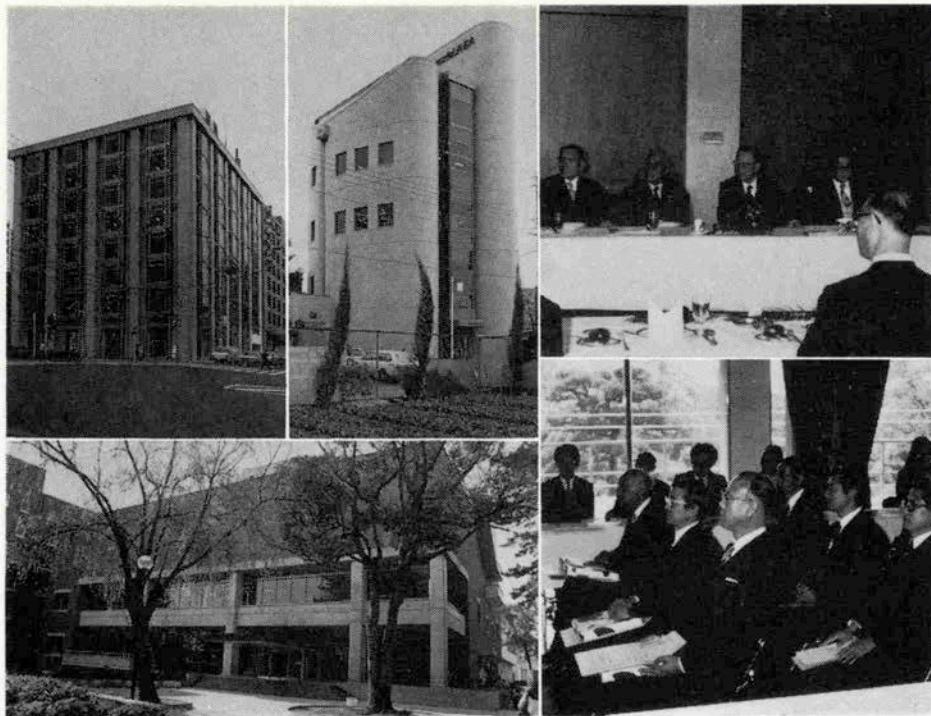
まず、小原流三代目家元の豊雲さんが戦後のいけばな界をリードしてきた作家活動と、いけばなを通して日本文化の振興に尽くした功績を認められて昨年秋、勲三等旭日中綬章を授勲された。この叙勲を祝つて、政財界・文化人17名の発起人が呼びかけ、昨年12月12日に大阪ロイヤルホテル光琳の間で「小原豊雲先生の叙勲を祝う会」を盛大に行なった。

まず、小原流三代目家元の豊雲さんが戦後の廃墟の中でもいち早く神戸大丸での生花展を催し庶民の心にうるおいをもたらしたり、武智歌舞伎の舞台装置を手がけるなど、時代をリードした幅広い活動とプロフィールが司会者より紹介され出席者に感銘を与えた。岸大坂府知事夫人、大島大阪市長夫人池の坊専永、書家の柳莫山さんなどの来賓から祝辞とともに72才にしてなお旺盛な創作意欲を燃やす豊雲さんの様々なエピソードが語られた。拍手の中を挨拶にたつた豊雲さんから「私個人の名誉というだけでなく、全国でいけばなに携わる方々の努力が認められての叙勲だと考えている。日本人の生活環境の場にいけばなが絶対欠かせぬものという認識を深めてもらおう。今後も励みたい」と喜びの言葉。歌手の加茂さくらのショーも加わって賑やかな会だった。

話題のひろば

<II>

都市美いきいき



重厚な東銀ビル（左上）白いシックなモードリンド本社ビル（左中）若々しい甲南大学図書館（左下）
宮崎市長は受賞式に受賞者と座談会（右上）受賞者たち（右下）

神戸にふさわしい建築物に贈られる市の建築文化賞が第3回目を迎える。十二月十二日に、甲南大学の図書館（神戸市東灘区本山町岡本／伊藤学長）モードリンド本社ビル（中央区旗塚通七丁目／三浦幸衛社長）東京銀行総合ビル（中央区三宮町一丁目／杉本支店長）の三建築物が選ばれ、十七日に相楽園会館で受賞式が行われた。

この建築文化賞は、市民の推薦により三年毎に選考委員会の審査を受けて選ばれている。

今回は三十六人の市民から一六〇件が推薦され、神戸市建築文化賞選考委員会（会長佐野助役ら十四名）で、現地調査して選考された甲南大学の図書館（鬼頭桙建築設計事務所設計／竹中工務店施工）は煉瓦とコンクリートの若々しい外観で学生達がいきいきと図書館を利用でき、明るくモダンなタッチ。モードリンド本社ビルは（安井建築設計事務所設計／熊田工務店施工）ファッショニ都市神戸にふさわしくアールを生かした白い外観はエレガントで生田川界隈のシンボルのよう。東銀総合ビル（村野・森建築設計事務所設計、竹中工務店施工）は三宮京町筋のオフィス街にふさわしい重厚さ。いずれも神戸の都市景観のなかに息づく新しい感覚と、地域にマッチした建築物ばかりである。

COLLECTION-② シャネル

CHANEL



20年代も、80年代も
変わらぬ賛美をあびたスタイルが
かつて、あつただろうか。

ガブリエル・シャネル。1915年、パリ・オートクチュール界にデビュー。以来、「いいものは古さを感じさせない」という彼女の主義によって、流行に左右されない確かなモードを創造しつづけてきました。シャネルスーツ、シャネルバッグ、シャネルシーツ……自分の名が代名詞になるほど、ひとつのスタイルを追いつづけ、人々に長く愛用されできたことに、シャネルの真髄があるといえます。

- シャネルバッグ 225,000円
- シャネルスカーフ 25,000円
- シャネルベルト 33,000円
- シャネルネックレス 46,000円

〈4階サロン・ド・グウ〉

神戸もとまち
大丸
電話(078) 331-8121

語らいの時。香りの宮水珈琲。

にしむら珈琲北野店 一月の椅子

狐狸庵先生こと遠藤周作さんを座長とする劇団「樹座」の初神戸公演の夜、抱腹絶倒大ミュージカル「カルメン」のエスカミリオの緊張がとけて、灘中窓生の藤綱亮三さん（神戸新聞社）／右、鶴田吉房さん（医師）と舞台の感想を。素顔の狐狸庵先生はビリッとダンディーでした。「四十年前の旧友二人とこの店で語り合いました」 遠藤周作



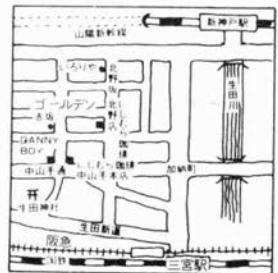
宮水COFFEEの にしむら 珈琲 北野店

会員制 TEL 242-2467
神戸市中央区山本通2丁目1-20
3F 事務所 TEL 242-1880
10:00AM~11:00PM



北野店

会員のお問合せはにしむら珈琲北野店へ
MENU 各種 コーヒー 五〇〇円より
サンドイッチ 七〇〇円より
アイスクリーム 五〇〇円
オールド水割五〇〇円



土井公子（新栄産業K.K.代表取締役社長土井健司氏夫人）

麻記子

（甲南女子大学文学部人間関係学科四回生）

母「我家は四人とも大の音楽好き。麻記子がジャズ・ピアノ、兄の康弘がベースギターを弾いて、楽しく合奏するんです。主人とのリクエストは、"マイ・ウェイ"が多いわね。今年のお正月は家族で香港旅行してきました。麻記子は天真爛漫な娘で、しゃべっていて面白いですね。理想的の男性は厚みがあって、包容力も、やっぱり父親らしいです。家庭的な妻になつてほしいです」



ジャズを聴きながらのティータイムが好き—— 麻記子



宮水COFFEEの
にしむら 珈琲店

中山手本店（中山手1丁目） 221-1872 8:30AM-11:00PM
北野店（会員制・山本通2の1の20） 242-2467 10:00AM-11:00PM
三宮店（国鉄三宮駅山側グリーンシャボービル1F） 8:00AM-11:00PM
241-2777
センター街店（三宮センター街） 391-0669 10:00AM-10:00PM
芦屋店（阪神芦屋駅浜側） 0797-31-0580 8:00AM-10:00PM
石屋川店（阪神石屋川駅浜側） 841-0763 8:00AM-10:00PM



芦屋店



メルヘンのさえずり

POETIQUE

KOBE
まさ

- 神戸 さんプラザ店 さんちか店
須磨パティオ店
- 大阪 千里阪急地下街店 阪急ファイブ
西武高槻店 泉北パンジョ店
- 宝塚 阪急ファミリーストア店
- 大津 西武大津SC店

■貴女が「お客様」のとき……

プレスリーは、永遠に

菅原 昌さん（エルビスプレスリーファンクラブ神戸支部代表）

「あの品のある美しい声がたまらなく好きなの。滅入った時や人を憎みたくなるような時に、彼の歌を聴くと心が和むのね。エルビスは私にとって、『善』なんです。海外生活も長かった菅原さんは、プレスリーの歌で目覚め、プレスリーの歌で寝つくのが日課という。レコードは全て収集、アメリカからもVTRを取り寄せている。自家の料理教室では、和・洋・中を教える傍ら、唄の稽古にも余念がない。エルビスの甘いバラードと花銀のお鮓に大満足です。」

（メニューの一例）

- 花(にぎり、赤だし) ¥1,900
- 花銀会席 ¥3,500、¥5,000、¥7,000
- 寄せ鍋(一人前) ¥3,500、魚ちり ¥5,000 お二人さまよりご予約を承ります。
- お持ち帰り用売店もございます。仕出し、宴会承ります。

●営業時間(本店) 11:30AM~10:30PM(会員制別館) 4:30PM~11:00PM

花銀

HANAGIN



●大西パーキング駐車無料





いい女と男のやさしさ
本音が形になつたものは美しい。

篠原 順子

NEUE MODE MÄRCHEN

44

絵と文

なんだつたか、題名は忘れたが、ある中年の男と女の電話の会話だけの出会い。

軽くシャレた映画があつた。

なんとも小気味よく、またもや今風なのだ。

あらゆる虚色を取り去つて、本音で語る人間らしさが心にしみる。

いい女と男のやさしさ、ファッショソといい、会話といい、音楽といい、
本音が形になつたものは美しい。

わが日本では最も苦手なフイーリングのよう。

ライ・ト・感覚つてビールや車はうまいんだけれど‥。



激戦そして熱戦!! 好試合に湧く

優勝戦はまれに見る決戦芸術学林が栄冠を獲得

★開会式



開会挨拶の佐藤委員長



大会初走ホームラン



行動まず先取得点

★行動美術10対1神戸二紀



好投の大塚投手



行動ダメ押しの得点



健斗した成相投手

代打鴨居選手安打飞出界

堅守を誇る知念三聖手月刊神戸っ子主催、神戸市長杯争奪、第三回美術家野球大会が、秋も深まつた11月16日に、箕谷の山田中学校グラウンドで開催された。

六甲山の裏側に位置する箕谷はやはり肌寒く、折柄の曇天であります。しかし、いいコンディションとはいえないほほえめとばかり、早朝より集まつた各選手は、日頃、手に持つ繪筆に代えて、ボールやバットを左右に使いこなして、大いにハッスルしていました。

佐藤廉大会委員長のあいさつのあと、大会きつての好カード、行動美術対神戸二紀の試合で幕を開けた。

いたケーラムは先制した行進が地力を發揮し、二紀を寄せつけず10対1で一方的に勝利を納めた。この試合では行動の大塚投手の好投と二紀の知念三塁手の大ファインプレーが光っていた。

第二試合はコウベ・ゼロ対神戸芸術学林。ワンサイドゲームの12対2で学林の勝。ゼロの小山は甲子選手が二塁手でフル出場し、鮮やかにセカンドゴロをさばいたのが印象的だった。



登尾 啓世さん ギャラリー登場（その9）



★フレッシュな感覚の画廊

昨年6月28日、阪急夙川駅前に誕生した洒脱なビル、アルベジオ夙川の4Fにあるギャラリーキャンジして自分なりに答を出してみたい」と始めた登尾啓世さんの名前をつけて、若いセンスあふれるモダンな画廊だ。もともと絵が好きで、美術館などを見てまわつたりはしていながら、今までの仕事とは全く違うため、毎月の企画や搬入、搬出の大変さに驚いているそうだ。オープンを記念して開かれた神戸二紀の展覧会が好評。また

この画廊では、一人でも多くの人に版画を楽しんでいただきたいという趣旨で、身近なモチーフを取り上げ、全国公募を実施してある。「猫」「風景」の入選展が集まつた。今後、「人物」「花」「鳥」「動物」「静物」「星座」「12宮」と続く予定。「だれでも気軽に見やすい」とのこと。床面22坪、壁面35mの広い室内には、きめ細やかな女性の配慮が伺える。

同フロアには、レンタバーティールームがあり、タイアップして貸画廊にしたり、ミニコンサートを開いたり、楽しい催しです」とのこと。これからは、個展と公募展を交互に企画している。神戸二紀は、「阪神間の口」からなる画廊でありたい」と語る登尾さん。今年に賭ける意気込みが感じられた。

西宮市羽衣町7番26号アルベジオ夙川4F (0798)361-3676

Galerie De La Paix
ギャラリー ド・ラ・ペ

画廊 錦

神戸市中央区山本通2-8-15
ローズガーデン1F 水曜休
(078)222-1518

神戸市中央区三宮町1丁目
5-30 三宮センター街
(078)331-1721-3 水曜休

ギャラリーさんちか
さんちか広場

市民の広場としてギャラリーさんちかおよびさんちか広場を利用ください。
★お問合せは…神戸地下街
(078)391-4024

・2/9～2/28
ヴァンホーテン
ローズガーデン美術公募展
大賞受賞記念展
SALON & GALLERY(北野坂)

神戸時代

神戸市中央区中山手通1丁目
23-10 モンシャトコトブキ
ビル1F (078)242-3567
喫茶(昼)土曜休・スナック(夜)日曜休

・2/1～2/17 常設展
・2/19～3/3
モチーフ別版画公募展
「人物」入選展

公募のお問い合わせは

ギャラリーひろせ
西宮市羽衣町7番26号アルベジオ
夙川4F(阪急夙川駅前)
(0798)36-3676 水曜休

啓世